



保存メディアで書き込めるDVDやBlu-ray。種類がたくさんあるから迷ってしまうが...何を讀んで何を使ったらよいかの参考に。

## 種類別に見てみよう

### DVDの種類

DVDには数種類あり、一番の迷いどころでしょう。左の表はDVD規格をまとめたものです。

	種類	記憶容量
書換え不可	DVD-R	4.7GB (片面1層記録)
	DVD+R	
書換え可	DVD-RW	8.5GB (片面2層記録)
	DVD+RW	
	DVD-RAM	4.7GB (片面) 9.4GB (両面)

書換え不可は、容量いっぱいまで書き込むことはできるが、書換えや消去をすることはできない。書換え可能は内容を消去して、再度書き換えることができる。  
(+,RWは1000回、RAMは10万回の書換えが可能)

### ドライブの種類

次に注意したいのが、パソコンで扱えるDVDの種類。パソコンに付属しているドライブによって、読み書きできるDVDが異なる点です。それはパソコンのDVDトレイ部分のロゴマークを見ると確認できます。

	DVD-R
	DVD-R DVD-RW
	DVD+R
	DVD+R DVD+RW
	DVD-R DVD-RAM
	DVD-R DVD-RW DVD-RAM

片面2層対応のドライブには「DL」の文字があります。  
(スーパーマルチはマルチに「+タイプ」も加わったものです。)

### プレーヤーにも注意

メーカーによっても対応DVDが異なります。よく説明書などを確認しておきましょう。



## 何を選ぶばいい?

選択肢が沢山あり、どう違って、どう使い分けるのか? 分かりにくいですね。

### \*用途で分ける。

写真やカメラ撮影したビデオの保存は「R」がいいでしょう。(保存後に書換えは行わないと思いますので。)パソコンのバックアップなどは「RW」がいいでしょう。(パソコンのデータはその都度更新されますので、バックアップもその都度書き換えておきたいものです。)

### \*+R (RW)と-R (RW)の違いは?

扱いに何の違いもありません。+規格は-より後発の規格の為、少し古いパソコンでは対応していないことがあります。

### \*RWとRAMの違いは?

RAMは書換え回数が10万回も可能です。また、書込み操作は、HDDと同様の操作でも行えます。

### \*専用プレーヤーで見るなら

確実なのはDVD-Rです。恐らくどのタイプのプレーヤーでも再生できるでしょう。

### \*データ用と音楽録画用の違いは?

同じものです。音楽録画用のものは、音楽や映像コンテンツを記録することを前提に著作権料が上乗せされ、少し高くなっています。

### \*CPRM対応って?

デジタル放送を録画する場合は、これがないと録画できません。

### \*Blu-ray もあります。

25GBと異なり、規格は1つです。50GBと容量も十分です。



これだけ知っていれば、もうどれを買いかは迷いませんよ。

★それではまた次月!★

作成したDVDを配布するようなときは、パソコンやプレーヤーの多くが対応しているDVD-Rが無難です。